

『地域大好きな子』に育ってほしい

◎ 10/25 C・Sの輝き「ふれあい講座」

東益津地域交流センターと小学校校舎の「合築記念」の日に、地域の教材を地域の講師の指導で学ぶ「ふれあい講座」が実施されました。地域のよさを知り、親しみ、『地域大好き』な子に育ってほしいという願いが込められています。

☆「ようこそ“秋の宝物ランド”へ」

1年生は、松ぼっくりやドングリの手作りおもちゃで、招待した幼稚園児に楽しく遊んでもらおうと工夫していました。講師の西村さんの、葉っぱを使った作品作りにも楽しく挑戦しました。



☆「昆虫博士のクイズに挑戦しよう」

2年生は、仁藤先生から出される「昆虫のクイズ」に、楽しく挑戦しました。ここは、アウトドア派の子の活躍の場。いろんな得意が発揮される素敵な機会でした。現地指導が楽しみです。



☆「関方の“山の神まつり”に参加しよう」

3年生は、藤ヶ谷先生から、地域に古くから伝わる伝統行事の「山の神まつり」について、ビデオや実物を見ながらお話を聞きました。お祭りに参加し本物の楽しさを味わってほしいものです。



来年2月8日は土曜日ですが、希望者はご案内します。

☆「だれもみんなが暮らしやすい社会に」

4年生は、中途失聴者の望月講師さんから、聞こえの不自由な生活の苦労や「うれしい支え」について具体的なお話を伺いました。真剣に聴く姿や『ふじの山』を明るく歌う姿に感動しました。



☆「充実した“米作り体験活動”の学び」

5年生は、米作り体験活動を支援してくれるマイライスの杉崎さんから、絵図を提示した農機具の発達などのお話を聞きました。



これからの、「餅つき」や「正月飾りづくり」が楽しみです。

☆「人生の先輩から学ぶ心豊かな生活」

6年生は、仲間と共に趣味やスポーツに取り組んでいる地域の皆さんから手取り足取りの指導を頂き、一緒に楽しく活動しました。健康で心豊かな生活を送る人生の先輩からの学びです。

『地域と一体となる学校づくり』を目指すC・Sの活動において、
『地域の子どもを地域で育てる』という意識の高まりを感じます。

